

# 進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2012. 1. 12

No. 75



## ミスはごまかさない

人間にミスはつきものです。どんな人でもうっかりミスはしがちです。皆さんが社会に出、大人の仲間入りをした時、自ら犯したミスを隠そうとすると、時には大変なことになります。例えば交通事故で人をひいてしまった時、人が見ていなければその場から逃げたいという衝動に駆られ、そのまま立ち去ってしまえば、取り返しの付かない事態を招きます。また会社の中で大きなミスを犯し、それを上司に伝えずに黙っていた時、それが分かった時も同様です。

人間は一人になると弱いものです。ミスを犯した時に可能ならば叱られたくないという思いに駆られます。しかし、小さなミスならばまだしも**重大なミスに繋がりそうな時は正直に上司等に伝えることは大切なこと**です。その時は叱られるかもしれませんが、黙っていたことによりもっと大きな事態を招く可能性がある時は、正直に自らの過ちを詫げるべきでしょう。**大人になればそれだけの社会的責任が問われます。**

## 失敗を恐れない！



失敗（ミス）をすると、周囲に迷惑をかけたり場合によればそのことにより自分の評価を下げることもあります。失敗をしないに超したことはありませんが、しかし極度に失敗を恐れるとかえって小さく固まり大きな仕事が出来なくなってしまいます。チャレンジ精神を持つことの大切さが言われますが、人生には失敗はつきものです。**失敗を恐れては何も出来なくなってしまう**ます。

例えばコンピューターの言語を覚える場合に、ミスをするによりその言語を覚えるということがあります。エラーが出てどうしてそうなるかを考えそのエラーを解決していく過程で、その言語をマスターしていくのです。**多くのミスを経験したもののほうが早くマスターできる**ともいえます。まして若い時は失敗をするのは当たり前。**失敗を多く重ねなければ何事も上達しない**ものです。

会社に入って、当初に失敗をすることは上司も分かっています。その時あまりそのことを気にしすぎず、**次回から同じ失敗を繰り返さないように気をつける**ように心がければよいことです。

また何か新しいことにチャレンジしようとする場合も失敗はつきものです。あまりにも失敗を恐れて挑戦をしようとしなくなれば、物事は進歩しません。かつて、海の向こうに何があるか気にはなっている、誰もその先へ行こうとしなければいつまで経っても未知のままです。色々な人が失敗を繰り返しながら先に進み、地球が丸いことを発見しました。失敗を恐れず先へ進もうとすることにより新しい世界が開くのです。**若い皆さんは失敗を恐れず、むしろ積極的に新しいことにチャレンジする気持ちを持ち続けて欲しい**ものです。